

小型家電の出し方

コンセントに差す、電池や充電電池を使うなど、電気で動く小型の家電は、回収拠点施設で無料回収しています。



【回収拠点施設】

- 市役所本庁
 - 北村・栗沢両支所
 - 幌向・朝日・美流渡の各サービスセンター
 - 広域総合福祉センター（11西3）
 - 高齢者福祉センターふれあい（東山2）
 - スポーツセンター（総合公園40）
 - 総合体育館（北3西12）
 - 生涯学習センターいわなび（4西1）
 - 上幌向地区多目的研修会館（上幌向北1-4）
 - ごみ・環境総合案内所クリーンエコ（3西4）
- ※施設ごとに回収場所、利用時間が異なります。

【回収できない物】

電気でも動く物でも、次のような処理が困難な物は回収できません。

- 木製品（木枠の時計やスピーカーなど）
 - 灯油ストーブ
 - モニター（ブラウン管、液晶を問わず）
 - 充電電池が取り外せない、充電電池内蔵製品
- ※充電電池内蔵製品は、ごみ・環境総合案内所クリーンエコでのみ回収しています。

注意事項

- 照明器具の電球は取り外してください
- 充電電池は取り外してください
- 利用時間外の持ち込みはできません。また、回収ボックスに入らない場合は、廃棄物対策課までお持ちください

ルールを守って

小型家電ではない物が回収ボックスに入っていたり、利用時間外に持ち込んだ物や回収ボックスに入らない物がその場に投棄されたりすることが多くあります。このような状況が続くと、回収拠点施設での回収を見直さなければなりません。ルールを守って利用してください。



家電4品目の出し方

家電リサイクル法により処分方法が決められている次の家電4品目は、市で収集しません。

【家電4品目】

- テレビ ●冷蔵庫、冷凍庫
- エアコン ●洗濯機、衣類乾燥機

買い替えの時に引き取り

新しい製品を購入する際に、販売店に引き取ってもらうことができます。

引取場所に持ち込む

指定引取場所に持ち込むことができます。持ち込むには、郵便局でリサイクル料金と引き換えにもらえる家電リサイクル券が必要です。

※リサイクル料金は、製品によって異なります。メーカーやサイズなどを確認しておきましょう。

【指定引取場所】(有)北修(岡山町12) ☎35-1684

自宅で回収

収集運搬許可業者に回収を依頼することができます。

【収集運搬許可業者】

- 石塚商事(有)(日の出町638) ☎23-9838
- (有)岩見沢古紙資源センター(南町7-3) ☎25-0391
- 北清いわみざわ(株)(栗沢町由良213) ☎35-5228

家電や家庭用パソコンは認定事業者でも回収します

家電4品目を含む家電や家庭用パソコンは、市が連携協力している認定事業者でも自宅で回収します。料金は認定事業者にお問い合わせください。なお、家庭用パソコンは無料で回収します。

※パソコンのデータ消去は有料です。

【インターネットで申し込む】

リネットジャパンリサイクル(株)のホームページで

【電話で申し込む】

SG-ARK 事務局

☎0800-1707-400

受付時間 午前9時から午後6時

※通話無料。*岩見沢市からのお知らせを見た、と伝えてください。

パソコンは、各メーカーでも回収しています

申込方法などは、各メーカーのホームページ、マニュアルをご覧ください。また、パソコン3R推進協会ホームページに各メーカーの受付窓口を掲載しています。



正しく分別

3月・4月は、就職や進学、転勤などで、引っ越しをする人が多くなり、家庭から出るごみも増えることが予想されます。

普段あまり出さない大型ごみや家電などの出し方を皆さんは知っていますか？今月は、ごみの出し方を改めて確認します。

問合せ先 廃棄物対策課 35-4395

燃やせるごみ 燃やせないごみ
ビン・缶・ペットボトル 大型ごみ
紙類 プラスチック製容器包装
小型家電 危険ごみ



市職員が出演して説明します
3月14日(金)
午後5時40分

大型ごみの出し方

市の指定ごみ袋に入らない大きさの物は「大型ごみ」になり、ごみステーションに出すことができません。



自宅の前で収集

月1回、10点までの大型ごみを事前申し込みにより戸別に収集します。

【申し込みから収集までの流れ】

大型ごみ受付センターに電話する

住所、氏名、電話番号、ごみの品目・大きさ・重さ、戸建か集合住宅か、ごみを出す場所などを伝えてください。その後、収集日、受付番号、大型ごみ処理券の必要枚数、注意事項などをお知らせします

必要な枚数の大型ごみ処理券を購入し、受付番号を記入する

収集日当日の午前8時30分までに、出すごみの見やすい場所に大型ごみ処理券を貼り付け、電話で申し込んだ場所に出す

収集は、午前8時30分から午後4時の間に行います

処理施設に持ち込む

事前申し込み不要で、いわみざわ環境クリーンプラザ「いわ☆ぴか」に有料で持ち込むことができます。

いわみざわ環境クリーンプラザ「いわ☆ぴか」

所在地 東山297

受付日時 1月1日を除く、月～土曜日

午前9時～午後5時

注意事項

- 土曜日、祝日は大変混み合います。時間に余裕を持って来場してください
- 他人のごみを持ち込むことはできません

大型ごみ受付センター

☎31-0053

受付日時 年末年始を除く、月から金曜日
午前9時から午後5時30分

注意事項

- 収集時間の指定はできません
- 屋内からの搬出はできません
- 申し込みから収集までに、日数を要することがあります。時間に余裕を持って申し込んでください
- 既に引っ越したなど、人が住んでいない場所では収集しません

許可業者に依頼する

大量のごみが出る場合や屋外まで出すことができない場合などは、市が許可した業者に収集を依頼してください。許可業者は、市ホームページをご覧ください。なお、料金は各業者により異なります。



ID: 2786

無許可の業者は利用しない

無許可の業者は、法に基づいた適正な処理を確認できません。不法投棄や不適正処理、不適正管理による火災も起きています。必ず、許可業者を利用してください。

プラスチック製容器包装の出し方

プラスチック製容器包装は、購入した商品が入っていた容器や包装のことで、対象となる物にはプラマークの表示があります。
透明または半透明の袋に入れ、週1回の収集日にごみステーションに出してください。



【ポイント】

- 水ですすいで汚れを取る
※汚れが取れない場合は「燃やせるごみ」で出してください。
- 袋を二重にしない
- 小袋に分けて入れたものを、一つの袋にまとめない



注意事項

プラスチック製であっても、容器や包装でない物（ストローやスプーンなど）、商品として販売された物（バケツやタッパーなど）は、プラスチック製容器包装ではありません。これらは「燃やせるごみ」で出してください。



STOP!



ごみにする前に

自分には不要でも、他の人には必要な物かもしれません。ごみを減らすために、リユースショップやフリマアプリを利用してみませんか。

ジモティーを使ってみよう

「ジモティー」は必要な物を必要な人に届ける地域の電子掲示板で、不要品を出品し、個人間で譲渡や売買などを行うことができます。利用方法や注意事項など、詳しくはジモティーホームページをご覧ください。



北海道版



初めての方へ



安心・安全の
取り組み

※市はリユース活動の促進に向け、ジモティーを運営する(株)ジモティー、おいくらを運営する(株)マーケットエンタープライズと連携協力を行っています。

不要品がいくらになるか 査定してみよう

「おいくら」のホームページから、一度に複数の買取店に無料で査定依頼ができます。利用方法は、おいくらホームページをご覧ください。



ごみの分別や出し方が分からない場合は、市ホームページで確認しましょう

家庭ごみの
分別ガイドブック



ID : 2794

ごみの出し方検索



ID : 4694

「たぶんこれで良い」「少しぐらい混ざっても大丈夫」などと
考えて、ごみを出していませんか。

正しくごみを分別しないと、資源として再利用できる物もごみとして処分されたり、収集時や処理時に危険な事故が起きる原因になったりします。正しい分別方法を確認し、一人一人の実践をお願いします。

紙類の出し方

紙は燃えるから「燃やせるごみ」だと考えていませんか。紙でできている物には、資源としてリサイクルできるものがあります。これを「紙類」と呼び、燃やせるごみとは別に収集しています。月1回の収集日にごみステーションに出してください。

【紙類の種類（4品目）と出し方】

段ボール
(茶色の紙を含む)



折りたたみ、
ひもで束ねる

紙パック

牛乳、酒、飲料などのパック
(内側がアルミ製の物も対象)



洗って開き、
ひもで束ねる

雑がみ

紙製の箱・袋・芯、書類、
ノートなど



透明または半透明の袋か
紙袋に入れる。もしくは、
ひもで束ねる

シュレッダー紙

(圧着はがきやレシートが
混ざっていない物)



透明または半透明の袋か
紙袋に入れる

※紙コップやレシート、ピザの箱など、加工された紙や汚れた紙はリサイクルできないため「燃やせるごみ」で出してください。

新聞・雑誌は

新聞・雑誌は、ごみステーションでの収集をしていません。集団資源回収を利用するか、回収施設、古紙回収協力店に持ち込んでください。

【集団資源回収】

多くの町会・自治会などの団体で、集団資源回収を行っています。回収日程・品目・方法などは、それぞれ異なるため、各団体にお問い合わせください。

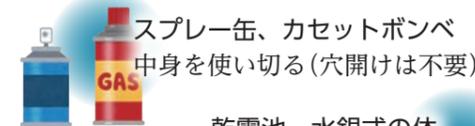
【回収施設、古紙回収協力店】

- いわみざわ環境クリーンプラザ「いわ☆ぴか」(東山 297)
- ごみ・環境総合案内所クリーンエコ (3 西 4)
- (有)岩見沢古紙資源センター (南町 7-3)
- (有)大熊商事 (9 西 12)
- 渡辺商店 (3 東 2)

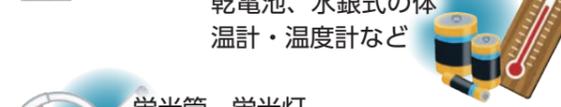
危険ごみの出し方

危険ごみは、分別方法を間違えると、運搬中や処理作業中に発火・爆発することがあり大変危険です。正しく分別し、品目ごとに透明または半透明の袋に入れ、月1回の収集日にごみステーションに出してください。

【危険ごみの品目】



スプレー缶、カセットボンベ
中身を使い切る(穴開けは不要)



乾電池、水銀式の体
温計・温度計など



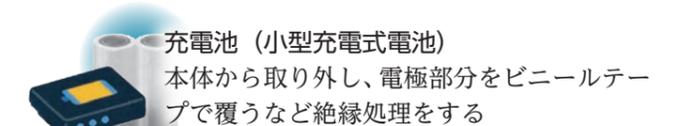
蛍光管、蛍光灯



ライター

実際に火災が発生しています

危険ごみの混入により、いわみざわ環境クリーンプラザ「いわ☆ぴか」での火災やごみ収集車が発火する事故が発生しています。施設などに被害があると、ごみの収集や受け入れができなくなり、皆さんの生活に大きな影響を与えます。分別方法が間違っていないか、他のごみに危険物が混入していないかを必ず確認してください。



充電電池 (小型充電式電池)

本体から取り外し、電極部分をビニールテープで覆うなど絶縁処理をする

※本体から取り外せない場合は、そのまま出してください。



絶縁処理をした充電電池